

2021年 9月14日

京成グループ

「バスの日（9/20）」記念行事

～ コロナ禍で活躍する方々に贈る「感謝」と「エール」のメッセージ ～

お客様考案の『地域応援バスマスク』を掲げて運行します

京成グループ16社の路線バスに装着し

2021年9月20日（月・祝）「バスの日」から運行開始！

京成バス（本社：千葉県市川市、社長：齋藤 隆）をはじめとする京成グループのバス16社は、2021年9月20日（月・祝）の「バスの日」を記念して、地域のお客様が考案していただいたメッセージ（テーマ：コロナ禍で活躍する地域の方々への「感謝」と「エール」）をプリントした『地域応援バスマスク』を路線バスの前面部に装着し、同日より運行を開始します。



『地域応援バスマスク』のイメージ

これは、バス事業への理解と親しみを深めていただく「バスの日（9/20）」の趣旨の下、バス事業者とお客様が連携し、長引くコロナ禍において活躍する方々を応援することで、沿線地域を盛り上げる目的で実施するものです。

バス各社では、2021年8月20日（金）～2021年9月6日（月）の間、『コロナ禍で活躍する地域の方々への「感謝」と「エール」』をテーマとするメッセージをお客様から募集し、全286件（157名様）の応募作品の中から10作品を選考しました。

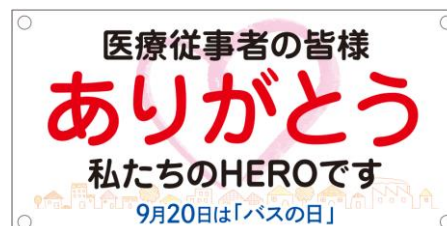
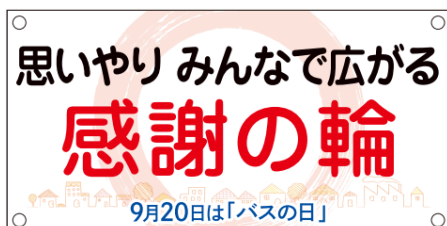
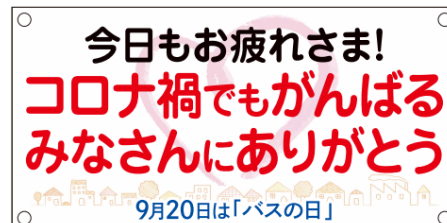
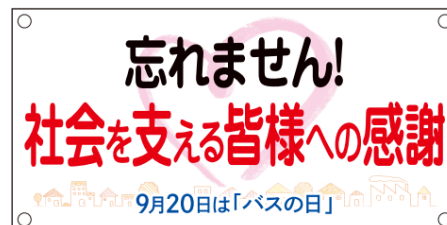
2021年9月20日（月・祝）から掲出する『地域応援バスマスク』の内容は別紙の通りです。

【別紙】

「バスの日(9/20)」より掲出する『地域応援バスマスク』全10作品について

ご応募いただいた全286件(157名様)の作品の中から、京成グループのバス16社により、以下10作品を選考しました。

たくさんのメッセージをご応募いただき、誠にありがとうございました。



【京成グループのバス16社】

京成バス、船橋新京成バス、松戸新京成バス、千葉交通、千葉中央バス、成田空港交通、千葉海浜交通、千葉内陸バス、東京ベイシティ交通、ちばフラワーバス、ちばレインボーバス、ちばシティバス、ちばグリーンバス、京成タウンバス、京成トランジットバス、京成バスシステム

【バスの日について】

国内で初めてバスが走った日(1903年9月20日)にちなみ、1987年10月に記念日として制定されました。「広く一般にバスへの親しみとバス事業への理解を深めてもらうこと」を目的として、毎年、各都道府県のバス協会を中心に、各バス事業者が様々なPR活動を展開しています。